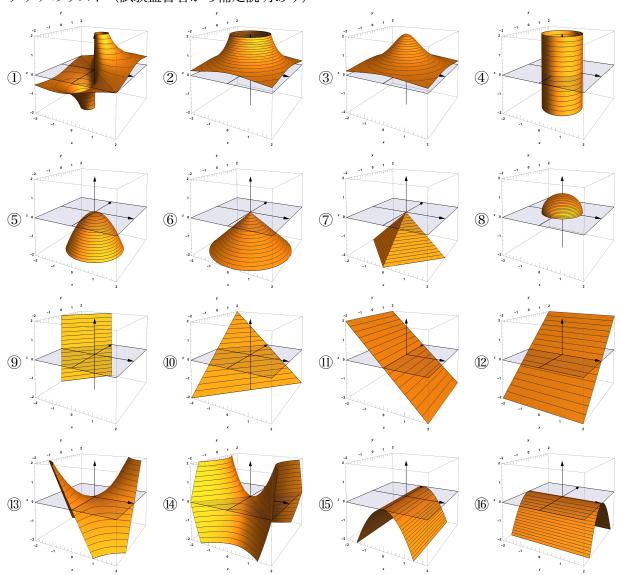
① 次の各関数について、そのグラフ z=f(x,y) をリストから選び、番号で答えよ。 (30点)

関数	グラフの番号	関数	グラフの番号
$f\left(x,y\right) =y$		f(x,y) = -x + y - 2	
$f\left(x,y\right) = -y^2$		$f\left(x,y\right) = -x^2 - y^2$	
$f\left(x,y\right) =xy$		$f\left(x,y\right) = x^2 - y^2$	
$f(x,y) = \frac{2}{1 + x^2 + y^2}$		$f(x,y) = \frac{x+y}{x^2 + y^2}$	
$f\left(x,y\right) = -\sqrt{x^2 + y^2}$		$f(x,y) = \sqrt{1 - x^2 - y^2}$	

グラフのリスト (試験監督者から補足説明あり)



(x,y) 平面内の 4点 (0,0), (3,1), (5,5), (2,4) を頂点とする平行四辺形の内部を D とする。このとき重積分

$$V = \iint_D xy \ dx \, dy$$

の値を計算したい。この重積分は、領域 D とグラフ z=xy で挟まれる立体 M の体積を表している。まず累次積分で考えよう。立体 M を平面 x=k で切断したとき、断面の面積は

•
$$0 \le k \le \boxed{1}$$
 $\emptyset \ge 3$ $\boxed{4}$ $\boxed{4}$

•
$$\boxed{1} \le k \le \boxed{5}$$
 \emptyset \gtrless $\geqslant \int_{\boxed{6}}^{\boxed{7}} \boxed{8} dy$

•
$$5 \le k \le 5$$
 $0 \ge 5$ 10 $11 dy$

となる。したがって体積はこれら断面積を積分して

$$V = \int_0^{\boxed{1}} \left(\int_{\boxed{2}}^{\boxed{3}} \boxed{4} \, dy \right) dk + \int_{\boxed{1}}^{\boxed{5}} \left(\int_{\boxed{6}}^{\boxed{7}} \boxed{8} \, dy \right) dk + \int_{\boxed{5}}^{5} \left(\int_{\boxed{9}}^{\boxed{10}} \boxed{11} \, dy \right) dk$$

と計算できる。これは簡単な定積分だが、実際に計算するのは面倒である。そこで線形変換を行う。領域 D を、(u,v) 平面内の領域

$$G = \{(u, v) \mid 0 \le u \le 1, \ 0 \le v \le 1\}$$

に変換する。領域 G 内の点 $^{\mathrm{t}}(u,v)$ を領域 D 内の点 $^{\mathrm{t}}(x,y)$ へ移す線形写像は

$$\begin{pmatrix} x \\ y \end{pmatrix} = A \begin{pmatrix} u \\ v \end{pmatrix}, \quad A = \boxed{12}$$

と書けるから

$$V = \iint_D xy \, dx \, dy = \iint_G \boxed{13} \, du \, dv$$

となる。これならば計算量が比較的すくなくて済み、 $V=\boxed{14}$ が得られる。

解答欄

1	2	3	4
5	6	7	8
9	10	11	
12	13		14

 $\boxed{3}~\mu$ は定数、 σ は正の定数とする。定積分

$$\int_{-\infty}^{\infty} \exp\left(-\frac{(x-\mu)^2}{2\sigma^2}\right) dx$$

の値を求めよ。 (20点)

4 半径 a の球面について、体積 $V\left(a\right)$ と表面積 $A\left(a\right)$ を求めたうえで

$$\frac{d}{dr}V\left(a\right) = A\left(a\right)$$

が成りたつことを確かめよ。

(20点)

(1) 体積 V (a)

(2) 表面積 A(a)

$$(3)$$
 $\frac{d}{dr}V\left(a\right)=A\left(a\right)$ であることをチェック